

分類	省エネルギー活動 電気・油・ガス		省エネ活動事例			029	
適用	GHP		題目	開発部門事務所ビル(1号館)のガス空調化			
目的・概要	電力使用量の削減の為、電気空調からガス空調に更新した。						
改善内容	<p>〈改善前〉 1992年から電気空調機を使用しており、20年経過した。事業所全体レベルで省エネ、電力デマンド削減を検討したうえで、電力使用量の大きい開発部門のビルに関して、検討する必要があった。</p> <p>(事業所 1号館)</p> 			<p>《改善後》 ガス空調機を導入更新し、電力使用量を約15%削減できた。</p> <p>(室内機)</p>    <p>(室外機)</p> <p>《屋外機の日避け》 </p> <p>《屋外機散水 夏季:暑熱対策》 </p>			
	改善効果	エネルギー種類	エネルギー使用量		エネルギー削減効果	費用削減効果	投資金額
	電力	改善前 2785千kWh/年 (ビル全体)	改善後 2335千kWh/年 (ビル全体)	450千kWh/年	854万円/年	1億3000万円	—
	【その他の効果】 CO2年間削減量 46.4t-CO2/年						
評価	(取組実施初年度: 2013年度) 導入前の前年夏季(7月~9月)同月比で約40%の削減(▽161kWh)						
	(取組実施翌年度) (取組実施翌年度)事業所の契約電力を500kWh下げることができた。						
備考							